

## (別紙2) 児童生徒からのサイン

### 1. いじめられている児童生徒のサイン

いじめられている児童生徒は、自分から言い出せないことが多い。多くの教員の目で、多くの場面で児童生徒を観察し、小さなサインを見逃さないことが大切である。

場 面	サイン
登校時 朝のSHR	遅刻・欠席が増えている。また、その理由を明確に言わない。 教員と視線が合わず、うつむいていることが多い。 体調不良と訴えてくるが増えている。 提出物を忘れたり、期限に遅れるが増えている。 担任が教室に入室後、遅れて入室してくるが多い。
授業中	保健室やトイレに行くが増えている。 忘れ物が増えている。 決められた座席と違う席に着いていることがある。 教科書やノートに汚れがある。 突然、個人名が挙がることもある。
休み時間等	用のない場所にいることが多い。 ふざけ合っているが、表情がさえないことがある。 衣服が汚れていることが多い。 一人で過ごしていることが多い。
放課後等	慌てて下校することが多い。 用もないのに学校に残っていることが多い。 持ち物がなくなったり、いたずらされることもある。 一人で部活動の準備や片付けをしていることが多い。

### 2. いじめている児童生徒のサイン

いじめている児童生徒がいることに気が付いたら、積極的に児童生徒の中に入り、コミュニケーションを増やし、状況を把握する。

サイン	
	教室などで、仲間同士で集まり、ひそひそ話をしていることが多い。 特定の児童生徒にだけ、周囲が異常に気を遣っている。 教員が近づくと、不自然に散会することが多い。 自己中心的な行動が目立つ。